

164射出成型機を起因物とする死傷災害100事例（-2017年）

No	年	月	発 生 時	死傷災害事例	年 齢	事 故 の 型	小業種	労 働 者 規 模
1	2017	1	11 ～ 12	工場内で鑄込作業中、アルミ溶湯が床のエアースーツに落ちた事が気にかかり、鑄造型自動操作の非常停止をせずに、シリンダー部とベースのすき間から手を入れアルミカスを取ろうとして、右手を挟み負傷した。	51	7	11102	10 ～ 29
2	2016	12	21 ～ 22	不良品対応のための、機械を停止して金型から製品を取り外そうとした際、右横部および右手甲部が金型に接触し火傷、それに驚いた反動で反対側の金型に頭をぶつけ意識を失った。	53	90	10899	1～ 9
3	2016	11	13 ～ 14	工場内に於いて、ゴム部品を成形加工中、ゴム原材料を投入後、両手スイッチを押し作動させるものをゴム原材料を投入せずに作動させてしまったため、慌てて注入材を入れようと作動中のプレスに手を入れ挟まれそうになった際、右手の掌を火傷した。	34	11	10806	10 ～ 29
4	2016	10	3 ～ 4	射出成型機に原料を入れようと約1.2mの段に上がったが、バランスをくずして尻から落下して背骨を圧迫骨折した。	47	1	10805	50 ～ 99
5	2016	10	11 ～ 12	工場内に於いて、プラスチック成形機にて水道部品の成形作業中に、操作ミスにより安全装置を切ったままで作業を行い、左手第3指の先が移動した型に挟まり負傷した。	68	7	10805	30 ～ 49
6	2016	9	11 ～ 12	工場においてプラスチック成型の金型に部品をセットする作業中、手前と奥に部品をセットする際に機械の回転部に右手が挟まれ、手を抜こうとしたが巻き込まれてしまい、右手親指を負傷し	27	7	170101	10 ～ 29

				た。				
7	2016	9	11 ～ 12	工場内において、プラスチック成型の金型に部品をセットする作業中、手前と奥に部品をセットする際に機械の回転部に右手が挟まれ、手を抜こうとしたが巻き込まれてしまい、右手親指を負傷した。	27	7	10805	50 ～ 99
8	2016	8	21 ～ 22	成型現場で、製品のランナーを粉碎する時に、ランナーが溜っていたので手で押し込んでいる時に手袋が刃に絡まって、中指を負傷した。	72	7	10805	1～ 9
9	2016	8	16 ～ 17	工場内に於いて生産の仕掛時に金型から製品が外れなかった為、右手で製品を外そうとした時に金型のエジェクター盤が後退していった。咄嗟に製品を止めようとして左手を出してしまい左手中指の第一関節を金型に挟まれ左中指を打撲・挫傷した。	25	7	11301	30 ～ 49
10	2016	7	17 ～ 18	成形工場内で押出成形作業中に、樹脂製車両用スペーサーを金型から抜き取る際、冷却時間が不足していたにもかかわらず、抜き取り用シリンダーにて強制的に抜き取ろうとして、金型に不注意にも手をついていた為、製品と金型の間隙に指を挟んでしまった。	29	7	10805	1～ 9
11	2016	5	22 ～ 23	工場内射出成形機において、作業開始直後、機械は少数ロット生産の為、自動で製品を抜き取る方法ではなく、手動にて作業を行っていた。その際、金型の最後のスライドが動く前に誤って製品を抜き取ろうと手を入れた際、最後のスライドが稼働し指をはさみ、骨折した。	39	7	170101	50 ～ 99
12	2016	5	22 ～ 23	工場内射出成形機において、作業開始直後、機械は少数ロットの為自動で製品を抜き取る方法ではなく、手動にて作業を行った。その際、金型の最後のスライドが動く前に誤って製品を抜き取り手を入れた際、最後のスライドが稼働し指をはさみ、骨折した。	39	7	10805	50 ～ 99
			8	工場において、インジェクションプレスにて作業中、金型内部の中子を所定の位置までセットせず、操作と下金型の間、右手中				10

13	2016	5	9	指、薬指及び小指を挟んでしまった。その際中子、下金型共に150℃前後の熱があり、中度の火傷となった。	51	11	10806	29
14	2016	4	7 8	工場にて、トリミングプレス機から抜型交換のため型換台車に乗せる作業中、抜型が引っ掛かって台車の途中でとまったため、抜型に体重を掛けて引っ張り出そうとしたところ抜型が動き出して勢いがついたまま台車を乗り越して落下、抜型の下敷きになり負傷した。	32	6	10805	49
15	2016	4	21 22	成形機で、洗浄作業を終了してドベを片付けていた時に、階段の一段目に乗って射出側デッキのドベを手で掴み左廻りで振り向いた時に床に搬出搬入用のイレクターが設置してあり、コロコン部に右足が乗り上げ滑って足首を捻った。	32	2	10805	99
16	2016	3	14 15	工場内にて半自動加工プレス機の型に残った残土の清掃時、通常は下降シリンダーの安全装置の電源をオンの状態で作業することを徹底しているが、下降シリンダーの安全装置の電源がオフになっている事に気づかず作業をしてしまい、誤って下降スイッチに手があたり、下降シリンダーが下降したため指を挟み負傷した。	67	7	10903	49
17	2016	2	10 11	工場内で成形機の上から材料を投入しようとして担ぎあげたところ、足が滑ってとっさに投入口のふちにつかましたが、その時左手小指をひねって負傷した。	29	1	10805	49
18	2015	11	14 15	プレス成形機にて作業中、通常手を入れるはずのない所に手を入れてしまいプレス成形機の上型が下がった時に右手薬指の指先をはさまれた。	52	7	10903	49
19	2015	11	8 9	工場内の射出成型機で手動作業をしている時に、金型から製品を取り出そうとした際に金型内の摺動する部位に指を挟まれ、負傷した。	58	7	10805	49
			13	クリーニング工場内、Yシャツのプレス機にて作業中、ワイシャツ				10



28	2015	6	16 ～ 17	作業していた際、左手人差し指第1関節を機械に挟まれた。	31	7	10806	～ 299
29	2015	6	7 ～ 8	プラスチック部品の成形準備のため製品取出しの調整作業中、空気圧チューブを差し直そうとコンベアに上り取出し機の柱状の上下作動部位（シリンダー）に左手を添えたところ、機械を止めていなかったためシリンダーが上昇し、吸入口との間に左親指が挟まれ負傷した。	62	7	170101	10 ～ 29
30	2015	4	23 ～ 24	他の検査者からツナギ直後の成型物にピンホール跡を発見し被災者に報告。被災者は安全作業手順である機械停止をせずに型ゴミを除去しようと、稼働中の金型機械の中に右腕を入れて、直後に金型機械に挟まれ右腕を負傷した。	29	7	10805	10 ～ 29
31	2015	3	9 ～ 10	工場内成形機にて作業中、作業者が誤って金型の締まる方向に左手を入れはさまれた。	43	7	10805	10 ～ 29
32	2015	3	14 ～ 15	プラスチック工場において、円形成形品を金型でテスト組付用として自動成形中、一部製品が落下しないので暫定的に上部開口部からエアージェンで吹き付けて落とす作業をしていた。金型の外からエアージェンを吹き付けても落ちない時があり、金型にエアージェンをより近づけて行ったところ、金型が閉じてエアージェンを持った右手先端を挟まれてしまった。	20	8	10805	30 ～ 49
33	2015	3	14 ～ 15	プラスチック材料（製品）を取り除くため機械を停止し、金型からその製品を取ろうとしていたところ、不慣れな機械であったことから手間がかかってしまい、機械の復帰時間が経過したことで金型の付き出しピンに軍手ごと引っ張られ、右手親指の先端部分を負傷してしまった。	33	7	10805	30 ～ 49
			18	射出成形機の上に乗って取出機部分の設定作業をしているとき、近くにいた外国人実習生に取出機操作盤の上下ボタンを押すよう				10

34	2015	3	19	に依頼したところ、誤って横走行ボタンを押したため、横移動アームが体にあたり2m程の地面に落下。	52	1	10805	29
35	2015	3	13 14	工場内において、ダイカストマシンにてオートバイ部品製造のため鋳造作業していたところ、金型押し出し板の間（22mm×70mmのスペース）にクッションとして入れていたホースが気になったため、稼働中のダイカストマシンを止めずに射出の間に右手でホースを押し込んだ際、金型押し出し板に右手中指を挟んでしまった。	45	7	11709	29
36	2015	2	18 19	組ユニット検査職場にて射出成型機を組立時にテストブロックを通常時はクレーンにて動かし位置調整を実施するが特殊機の場合は可動側を動かす為、パラメーター値を50%から0.2%に変更するが、入力箇所を誤り予測より早く動きテストブロックへ接触。接触したテストブロックを受け止めた際左手を咄嗟に出し挟まれ受傷した。	34	7	170209	299
37	2015	1	5 6	プラスチック工場において、プラスチック製造機から出てくる品を取り出す作業中に機械操作を誤り右手親指と中指をはさまれて負傷した。	36	7	170101	29
38	2015	1	8 9	工場内にて、成形機の金型交換時、可動側金型の突き出しエジェクトピンの戻りが悪かったので、エジェクトピンを清掃した時、手袋をはめて清掃することとなっていたが、不注意により素手で清掃したため、エジェクトピンが鋭利であったため左手人差し指を創傷した。	39	7	10805	99
39	2014	11	17 18	プラスチックの成形作業中、樹脂が出るタイミングでなく金型が閉じるタイミングで両手を入れてしまい、両手を金型に挟まれた。	23	7	10805	9
40	2014	11	11	プラスチックのブロー成形工場で作業をしていたところ、部品を組み込む作業時に異常があり一時停止ボタンを押さずに作業をし	55	7	10805	9

			12	たために手を抜くのが遅れ金型に手を樹脂と一緒に挟んでしまい、手が抜けずに負傷した。					29
41	2014	11	13 ~ 14	工場内で全自動鋳造中、通常は反操作側で突出し棒で製品を落下させている。操作側は手動カバーがしてあるが、金型に製品が残ったので通常は手動に切り替えて製品を取り除くが、手動に切り替えずに自動のままカバーの横から製品を取ろうとして製品を取り損ねて落下させ自動検知し、手がマシン内に入っているうちにマシンが締まり、右手が挟まれた。	66	7	11002	~ 29	
42	2014	10	14 ~ 15	成形機械から金型を取り外す作業の中で、温調器の循環用ホースを金型から取り離す必要があり、循環用ホースのバルブを閉めたところ、循環用ホース内の水媒体や残圧を抜くことのできる別のバルブに手が触れてしまい開いてしまった。誤って開いてしまったバルブの先端より80度の水媒体が残圧によって流れ出たことに驚き思わず手で塞ごうとして手に水媒体がかかり熱傷となった。	43	11	170101	~ 49	
43	2014	9	7 ~ 8	FRP成形機のオペレーション中、成形機に金型をセッティング、ヒーターの取り付けを、設備上に登り作業をした。作業終了後、設備上から降りようとして、足を滑らせ設備横に置いてあった一斗缶に右胸部を強打した。	50	1	10805	1~ 9	
44	2014	8	14 ~ 15	工場内にて機械の製造立ち上げ調整作業中に、上下運動をする機会の金型の温度を確認しようと、本人の不注意により稼働している機械を停止せず、誤って機械と金型の間左手を入れ挟まれ負傷した。	58	7	11502	10 ~ 29	
45	2014	6	23 ~ 24	派遣先にて射出成型機を用いてプラスチック部品の成形作業に従事中、被災者が成形品（630mm×70mm×166g）を取り出す際、エジェクターが成型品を押し出している間（約4秒間）にうまく取り出せず、成型品をつかんだままエジェクターが引っ込んでしまった為、成型品も一緒に押出機側に引き込まれて	29	7	170101	100 ~ 299	

				しまい、成型品と押出機に右中指を挟まれ受傷した。				
46	2014	5	3 ～ 4	原料押出工程にて、切り替え時に押出口をバールで広げようとした際、手を滑らせ、押出機本体に左手をぶつけ、負傷した。	49	3	10805	100 ～ 299
47	2014	5	8 ～ 9	成形機内の金型を洗浄した際、取り出し機で頭を打ち、その弾みで成形機に唇があたり、負傷した。	36	3	10805	100 ～ 299
48	2014	5	8 ～ 9	成型機械稼働前に金型に付着していたバリを取り除いていたところ、別の作業者が気付かず稼働を始めたため、左手を挟まれ負傷した。	58	7	10805	30 ～ 49
49	2014	4	15 ～ 16	工場内においてゴム製品製造中、油圧シリンダーを右手で操作し金型を持ち上げ下ろした際、誤って左手指を負傷した。	43	7	10806	1～ 9
50	2014	4	7 ～ 8	工場成形機において成形作業中、プラスチック成形品（重さ5kg）を取り出した後、成形機内に残ったバリカスを取り除こうと成形機の中に左手を入れたところ、機械と押し棒の間に人差し指と中指第一関節が挟まれ裂傷した。	64	7	10805	50 ～ 99
51	2014	4	14 ～ 15	ゴム成型機金型交換作業中に金型が倒れ、金型とゴム成型機の間で左手中指を挟み、医療機関を受診した。	29	5	170101	300 ～ 499
52	2014	3	20 ～ 21	射出機のEJ組立において、EJプリートを反転する為にハンドルを持って回転している最中に、右手親指が反転台に取り付けられているパイプに接触し、親指先端部を負傷した。（状況がよくわからない）	39	3	170101	50 ～ 99
53	2014	3	13 ～	作業所内でダイカストマシンで金型を清掃中、マシン内部に異常な音がしたので（本来はマシンを停止させてからドアを開けるべきだった）停止ボタンを押さずにドアを開けてしまい、スプレー	49	7	11209	10 ～







77	2013	4	14 ～ 15	金型には温水を循環させるため、ホースを設置していた。ホースの差込箇所にはホースバンドを取り付けていたが、作業中、ホースが差込箇所から脱落し、温水が流出。作業者の手甲、腹部に温水がかかった。	45	11	10805	50 ～ 99
78	2013	4	16 ～ 17	プラスチック製品取り出し中、製品用金型が閉じたことに気がつかず、誤って手を入れ、はさまれた。	64	7	10805	1～ 9
79	2013	3	17 ～ 18	機械作動中、安全ドアが閉まった状態で手を入れたため、機械が作動しており、ロッド棒が手を貫通した。	25	7	10805	30 ～ 49
80	2013	3	9 ～ 10	成型機のパレーターを行っている際、自動運転中のインサート挿入工程中、インサートがずれを修正しようとし指を入れたところ、インサート挿入装置と外型枠に指が挟まり、骨折した。	48	7	10901	10 ～ 29
81	2013	3	10 ～ 11	プラスチック加工中、安全カバーを外していた為、腕を機械の中に挟まれた。	66	7	11509	1～ 9
82	2013	2	13 ～ 14	プラスチック成形機から加熱シリンダーを外す作業中、取出ユニットと加熱シリンダーの間にアルミ柱を入れ、取出ユニットを前進させながら加熱シリンダーを押し出していた際、アルミ柱の手元を見ていなかったため、アルミ柱と取出ユニットベースの間に指をはさんだ。	39	7	11409	100 ～ 299
83	2013	2	13 ～ 14	ポリエチレン容器のトリミング作業にて、成型機を使用中、容器が送り装置にはさまり、残ってしまった容器を取り除こうと作動中の機械の中に手を入れた為、シャッターシリンダーに手を挟まれ、手首を骨折した。	24	7	10805	1～ 9
84	2013	2	10 ～ 11	プラスチック圧縮作業中、プレスする際、混入していた圧縮してはいけない物を取る為、手を入れたところ、プレス板で手が挟まれた。	32	7	150102	10 ～ 29

85	2013	1	10 ～ 11	工場内にて射出成型機を全自動で動かしていた際、誤って安全ドアの窓の無い場所から型内に取り残された品物を取りに行き、手を挟まれ親指を骨折した。	64	7	10805	1～ 9
86	2012	11	13 ～ 14	セントラルキッチン内にて、コロツケ成型機を使い、コロツケを成型する作業中、よそ見をして手袋が成型機に挟まり、指が吸い込まれ薬指を負傷した。	33	7	10104	30 ～ 49
87	2012	9	11 ～ 12	工場にて、インジェクションゴム成型機の金型交換作業中、金型取付後、手動で金型を開いたところ、中板が上型に張り付くトラブルが発生。中板を引き剥がす際、中板が落下し、インターロックが解除された為金型が上昇した。機械突起部に手が引掛かり、抜けず、両手指を挟まれ、負傷した。	36	7	10806	50 ～ 99
88	2012	9	20 ～ 21	工場内にて、ゴム製品の成型加工中、金型が閉じる直前、開口部に残った屑を取り除く為、親指を挟まれ、受傷した。	52	7	10806	30 ～ 49
89	2012	8	12 ～ 13	再生押出機に紐状の原料を投入する作業中、投入口に原料が詰まり、塊となった為、手で押し込んだところ、スクリュウに指が巻き込まれ、拳部から切断した。	32	7	10805	30 ～ 49
90	2012	8	12 ～ 13	事故状況の検証中、ポーションカップ打ち抜き調整の方法を確認していたところ、設備稼働中、機械フレームの下側から誤って手を入れ、打ち抜き下型と本体フレームに手を挟まれ、負傷した。	35	7	10109	100 ～ 299
91	2012	8	8 ～ 9	作業開始前の調整中、小型マーガリン製造工場内のポーション容器入りマーガリン製造ラインにて、ポーションカップ打ち抜きの位置が悪かった為、通常固定していたネジを緩め、打ち抜き本体の上部を持ち、打ち抜きの調整を行う為、機械フレームの下側から手を入れ、調整しようとしたところ、打ち抜き下型と本体フレームの間に指を挟まれ、負傷した。	31	7	10109	100 ～ 299
			21					1～

92	2012	7	～ 22	射出成型機の型に誤って手親指を挟んだ。	52	7	10805	9
93	2012	6	9 ～ 10	成形機が誤作動して型が外れてしまった。その型を再度セッティングするため、一時的に手で押さえていた時に型がずれ、型と形成機の間の手環指を挟んだ。	57	7	10801	30 ～ 49
94	2012	6	12 ～ 13	射出成形機オペレート中、成形機の異常ランプが鳴ったので、自動スイッチを手動に切替え、金型を開き、安全扉を開け手で製品を支えていたが、製品が押し出されなかった。安全装置が働いていると思い安全扉のリミットスイッチを手で解除した。その際、油圧シリンダーのスイッチが前進に入っていたため、油圧シリンダーにより成形用コアが下から上がり、製品と成形コアに薬指と小指を挟まれた。金型温度が約180℃だったため、重度の火傷となった。	55	11	11709	100 ～ 299
95	2012	5	10 ～ 11	出荷梱包場にて、プレス刻印機で打刻作業中、誤って刻印機とワークの間に親指を入れ、挟まった。	42	7	11209	50 ～ 99
96	2012	5	8 ～ 9	無意識の内にカッター部ノズル内へ手人差し指がいき、カッターに触れ、切断した。	49	8	10805	1～ 9
97	2012	5	10 ～ 11	成形機を動かす為、成形機を90度回転しようとした際、成形機の底部についていたローラーをコントロールするハンドルを成形機の底部に差し込み、取っ手部分を手でつかみ、進路を変えようとしたところ、フォークリフトのバックレストの部分とハンドルの取っ手との間に手が挟まり、負傷した。	48	3	40301	10 ～ 29
98	2012	4	14 ～ 15	真空成形機で引出ケースを成形作業中、成形機内にシートをセットしシートのゴミをはらうため、エアガンでエアを吹きつけていたところ、突然クランプが降り、頭部を挟まれた。	45	7	10805	50 ～ 99
				ダイス交換作業中、電流値に異常があり、一度スイッチを切り、				

99	2012	4	0 ～ 1	プラグコンセントを抜き差しした。再確認の際、電流値が正常に戻らず、スイッチを切らずにプラグに触ったところ、感電した。 押出し成型機に体をぶつけ、骨折、挫傷した。	43	13	10805	100 ～ 299
100	2012	4	17 ～ 18	射出成型機の金型を拭く為、成型機の内部に入ろうとした際、足を滑らし、体勢を整えようと足を着いた場所が不安定だったため、捻り、骨折した。	31	19	10805	50 ～ 99

出典：[https://anzeninfo.mhlw.go.jp/anzen\\_pgm/SHISYO\\_FND.html](https://anzeninfo.mhlw.go.jp/anzen_pgm/SHISYO_FND.html)(職場のあんぜんサイト)

参考：[労働災害の分類の概要](#)

[各起因物における死傷災害100事例 \(-2017年\)](#)に戻る。